緊急のときだけ!!

救急車の要請は119番

場所、ケガなどの状況をハッキリ

最近、交通事故や、労働事故など毎日広い区域を限られた人員で出動を急病等により救急車の出動が大巾に増えています。救急車を要請するケガによる出動が大部分くなかには軽い症状の人も少なくないようです。

救急車は、あくまでも「緊急用」の自動車ですから、本当に救急車でなければならない場合に限って、出動を要請しなければ知らせください。

救急車は、殆ど

活躍する救急車

水道の節約にご協力を

連日の暑さとともに、各家庭では水の使用が大巾に伸び、浄水場の配水ポンプも、フル〃運転の状態です。

とくにこれからの盛夏にかけて、毎日二千㌧以上も使用し、計画最大給水量をはるかに超えるため、水不足を生じるとともに、流速の変化によって〝赤水〟のでる場合もあり、皆さんにご迷惑をかけることになりますから、屋敷内の〝シト水〟や、池の水、自動車の洗車等はできる限り他の水を使用するようにし、水道の節水に一層のご協力をお願いします。

商工業者に朗報

小企業経営改善資金の概要

―無担保・無保証―

一、対象
小企業者（常時雇用する従業員が、商業・サービス業で二人以下、製造業、その他は五人以下の企業）

二、融資条件
○融資限度二〇〇万円（運転資金は五〇万円）
○融資期限二年以内（一〇〇万円を超える場合三年以内）
○利率年七%

三、申込先
横越村商工会

四、融資機関
国民金融公庫新潟支店

※詳細は村商工会へおたずねください。

百才の松本翁永眠

今年十月で満百才になる、（明治七年十月生）村一番の長寿であった沢海松本一郎氏が六月二十五日老衰のため永眠されました。

昨年九月、本紙が取材に訪れたときは元気で昔語りや生活日誌などを話してくれた松本翁は、新聞を見たり、読書をしたり、歌を詠むことが一番のたのしみとのこと。

〝百才を守り結え諸神の深き恵みに今日の仕合せ〟〝新らしき公民館に招かれて古きを語る老のともがら〟の歌がいまでも強く印象に残っているおり、その冥福をお祈りいたします。

人権相談を利用してみませんか

人権コーナー

みなさんが毎日の生活のなかで、これは人権問題ではないだろうかと感じたり法律上どのようになるのかわからなくて困ったりすることがあると思いますが、近くの法務局や人権擁護委員は、いつでもそのような相談に応じます。

相談は無料で、むずかしい手続もいりません。また相談の内容は、厳に秘密を守ることになっています。

こんなとき、あなたならどうしますか。

〈心配ごと〉
借地に建てた家を売りたいと思いますが、売ることを地主が承諾してくれません。どうすればよいでしょうか。

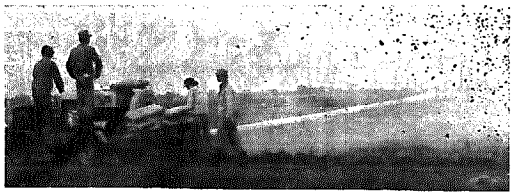
〈お答え〉
地主が正当な事由がないのに承諾しないときは、借地人は地主の承諾に代わる許可の裁判を求めることができます。（参照借地法九条ノ二）

〈心配ごと〉
私が住んでいる借家を買った新しい家主から、借家契約をしていないとの理由で明け渡しを求められています。応じなければなりませんか。

〈お答え〉
借家が売却されて家主が交替しても、その家に居住している借家人は、新家主に対して引き続き借家権を主張することができます。（参照借家法一条）

モーレツ広域防除がスタート

より適確に、遠く安くをモットーに、今年春から広域共同防除にふみ切った木津、二本木地区では、すでに二化メイ虫防除を二回に渡って実施し、予想以上の効果を発揮しています。防除は、一日防除を原則とし、二本木地区は、七十三㌶を四時間で終了。木津地区は、百五十㌶を七時間で終了し、周囲から注目を集めており、経費については十㌃当り百円（償却費除く）前後にあがると見込まれ、従来の半分か三分の一の費用ですみそうです。



モーレツな大型防除機

第三回俳句作品公募

気軽に投稿を

あがきよし（横越）
田中郁郎（公民館長）

なお、公募作品の中から入選三位までと高点句三位までに賞状を、また作品を寄せられた方には粗品をさしあげます。

どなたでも気軽に作品を応募くださるようお願いします。

(1)公募句題（三題通じて六句）
○稲　妻
○花　火
○朝　顔

(2)〆切り
八月三十一日
横越村公民館必着

(3)選　者
野崎芦舟（大江山）
桑野松響（大江山）
小野芝春（中条）
藤田秋月（新津）
加藤喜秋（木津）

成人おめでとうございます

成人になられました皆さんを祝うため左記により成人式を開催いたします。

何とぞご出席くださるようご案内申上げます。

今年の成人対象者は、昭和二十八年四月二日から、昭和二十九年四月一日までに生まれたものです。

期日　八月十五日
午前十時から午後一時まで

場所　横越中学校体育館

内容　式典
成人者所感発表
記念アトラクション

秋作業（コンバイン等）に利用する機械の軽油免税証の交付について

『左記により交付が行なわれますので希望者はご利用願います。』

日時　八月十九日～二〇日
場所　新津市本町
新津財務事務所

手続については役場産業経済課へ問合せ下さい。

花火にご注意

きまり守ってあそぼう

やがて楽しいお祭りのシーズンとなりますが、お祭といえば、昔から花火がつきもので、夕食後のひととき、家族そろっての花火あそびは、たいへん楽しいものです。

しかし、この花火も取扱いをあやまると火災やケガのもとになります。

ことに最近では驚くほど遠くへとぶもの、地面で不規則な変化をするものなどいろいろありますので、次の点に充分注意してください。

◎花火に書いてある遊び方を良く読んで必らず守りましょう。

◎花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊ばないこと。

◎風の強い時は花火あそびは絶対にやめましょう。

◎筒もの花火は火が消えても筒をのぞいて見ることは危険です。

◎たくさんの花火に一度に火をつけることはやめましょう。

◎花火あそびをするときは、バケツ一杯の水を用意しておき、終ったら花火の燃えがらに充分水をかけておきましょう。

第7回＝貯蓄の作文＝募集

貯蓄増強中央委員会では、毎日小学生新聞および毎日中学生新聞と共催で、全国小中学生から「貯蓄の作文」を募集しています。次のきまりを読んで、どしどし応募してください。

○課題＝題は自由であるが、ぼく（わたし）の貯蓄。こづかい帳の記帳について。お金や物を大事にすることの大切さ、などについての感想や考えを内容としたもの。

○応募資格＝小・中学生。

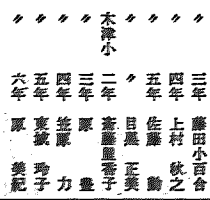
○字数＝四百字づめ原稿用紙三枚以内。

○〆切り＝八月三十一日（当日消し印有効）

○送り先＝〒一〇〇
東京都千代田区一ッ橋二の一
毎日新聞東京本社学生新聞課
集部「貯蓄の作文」係。

○入選発表＝十月十七日（貯蓄の日）毎日新聞。

○賞＝賞状のほか特選：テープレコーダー、秀作：電気スタンド、佳作：シャープペンシル。



49年度交通安全作文入選者

◎小学校低学年の部
1等横越小一年　佐久間律子
2〃　〃　二年斎藤やすひろ
3〃小杉小三年　中村　仁

◎小学校高学年の部
1等横越小五年　神田　浩美
2等木津小六年　遠藤　裕彦
3等沢海小六年　田中裕美子

◎中学校の部
1等　二年　佐藤真佐人
2等　三年　石倉　明美
3等　一年　小林　聡子

◎佳作
横越小　三年　武藤富美子
〃　五年　加藤　恵保
〃　六年　渡辺　栄子
〃　〃　高橋真佐子
小杉小　三年　富沢　聡
〃　四年　小島由美子
〃　五年　阿部　朋子
〃　〃　田村　恵美
〃　〃　関根不二子
沢海小　六年　渡辺幸江
〃　二年　市村賢一
〃　三年　藤田　正
〃　三年　藤田小百合
〃　四年　上村　秋之
〃　五年　佐藤　勲
〃　五年　目黒　正美
木津小　二年　斎藤重喜子
〃　三年　原　豊
〃　四年　笹原　力
〃　五年　東城　玲子
〃　六年　原　美紀

49年交通安全年間スローガン　きをつけよう、まいにちとおるみちだけど